

堺市の生物多様性にふれる冊子

堺いさものの通信

2022冬号



ジョウビタキ

堺にすむいさものや彼らのすみかのことをどのくらい知っていますか？



シロハラ



ナナホシテントウ



ヒラタケ



アオツヅラフミ

堺 いきもの のたち

十二月から二月に
堺市内で見られる

ここでご紹介する
写真はすべて堺市
内で撮影された写
真です。WEBサ
イト「堺いきもの
情報館」に、市民
の方などからご投
稿いただきました。
個性豊かな生き物
たちや彼らのすみ
かを見て・知って、
生物多様性を感じ
てみてください。

シジュウカラ



アヒクワガタ



ニホンヤモリ

生物多様性

すべての生物の間に違いがあること
たくさんの個性豊かな生き物たちが **つながり** をもって生きています

もっと生物多様性を感じてみよう

いき

もの知りになろう！

- 冬のバードウォッチング -

冬になると、自然と触れ合う機会が減ってしまうと思います。しかし、冬はバードウォッチングに最適な季節です。木々が落葉しているので、野鳥を見つけやすくなり、初心者の方でも肉眼で簡単に野鳥を見つけられ、体の色や模様をよりはっきりと観察することができます。

また、冬のバードウォッチングの見どころは「混群」です。混群とは、エサを探したり、天敵をいち早く見つけたりするために、様々な種類の鳥がつくる群れのことです。シジュウカラやエナガ、ヨゲラなどが群れをつくり一緒に行動する様子を観察することができるのは、冬のバードウォッチングならではの楽しみです。



シジュウカラ

ツチグリ



ツチイナゴ



ツバキ



コゲラ

いきものたちのすみか

いきものたちはどこにすんでいるのか？

写真には生き物の姿だけでなく、様々な自然環境が写りこんでおり、彼らのすみかが多様であることがわかります。堺市内には公園、ため池、河川、古墳や南部丘陵などが存在し、みなさんの身近な場所にも色々な生き物のすみかがあるはずです。このように多様なすみかがあることを生物多様性の一つである「生態系の多様性」といいます。

生物多様性とは身近なものなんですよ！



ウバタマムシ

いき

もっと もの知りになれる！

生物多様性のおはなし

前は日常生活における生物多様性保全活動として、エシカル消費の考えに基づき、日常生活における生物多様性の保全活動について説明をしました。今回はより具体的に、環境に配慮した商品の見つけ方を紹介します。

エコラベル（もしくは環境ラベル）をご存知ですか。エコラベルとは、商品やサービスがどのように環境保全に貢献するのかを教えてくれるマークや目じるしのことです。持続可能な資源の利用に配慮していることを示すもの、温室効果ガスの排出の削減に貢献することを示すもの、リサイクル素材を使用していることを示すものなど様々なエコラベルがあります。エコラベルを見たことはあっても、そのラベルが具体的にどのように環境保全に貢献しているのかについては知らない方も多いと思います。堺いきもの情報館では生物多様性の保全に関係する主なエコラベルを紹介していますので、是非、参考にしてください。

また最近では、企業においても積極的に生物多様性の保全に取り組むことが主流になりつつあり、ホームページ等でその企業独自の取組について発信を行う企業が増えています。お気に入りの企業や商品について調べてみると、意外なところで生物多様性の保全に貢献していることを発見できるかもしれませんので、積極的に調べてみてください。改めて生物多様性が身近な問題であることに気がつくと思います。これからも生物多様性の保全を進めていきましょう。

堺市の生物多様性を考えるWEBサイト



◀編集・発行▶

堺市環境局 環境保全部 環境共生課

TEL : 072-228-7440 / FAX : 072-228-7317

E-mail : kankyo@city.sakai.lg.jp

ユーザーネーム
sakai_ikimono /



WEBサイト
トップページ



Instagram
アカウント